

みやまえの若い力

“子ども達が街のお店を取材” Vol.8 子どもたち Kids じもたんkids

子供達の記事をきっかけに家族で、街でコミュニケーションの輪が広がってほしい...

じもたん kids は、宮前区の小学生が街で働く大人たち取材し、記事を書き、新聞を作るという活動をしています(かわさき市民公益活動助成金事業)。この活動がスタートしたのは2014年。加藤花飾堂さんを皮切りに、パン工房ひよこさん、ルート動物病院さん、宮前区長の野本紀子さん、木工職人の柴原勝治さん、歌手の伊藤多喜雄さんなど、これまでに40人近い人取材してきました。



ルート動物病院取材風景

取材は、最初こそ粛々と始まるものの、そのうちに子ども達は好奇心を丸出しに。「え、そうなの?」「じゃあ、これは?」と質問は続き、取材の予定時間が延びることもしばしばです。取材後は、その日のうちに記事を書きます。低学年は低学年なりの、高学年は高学年なりの記事を、思い思いに書いています。

子ども達にじもたん kids の魅力を聞くと、こんな答えが返ってきました。「取材した人と街で会うと挨拶してくれてうれしい」「普通なら聞けない話を聞けるのが楽しい」

「じもたん」とは「地元を楽しむ」の略。その名の通り、子ども達は取材を通じて、地元を楽しんでいます。楽しさのあまり(?)、保護者の方から「帰宅して、話が止まりません!!」というメールをいただくことも...

子ども達の記事を載せた「じもたん kids 新聞」は、2カ月に1度、約1500部ほど発行し、取材先の各店舗、子育て支援センターなど約30カ所に置かせていただいています。じもたん Kids では、随時記者を募集しております。お気軽にご連絡ください。

(文・じもたん kids 編集長 中田真由美 mn3110@gmail.com)



野本宮前区長取材風景

みやまえにふれよう! みやまえカルタ

カルタを通して地域への関心や愛着を深めてもらおうと、区民の手で製作された「みやまえカルタ」、区内8中学校区ごとの「みやまえ地域カルタ」と全区版の「みやまえカルタ」9種類があります。

地域の歴史や文化、自然、行事のほか、施設や学校、寺社など、区内のさまざまな見どころがカルタで詠まれています。

カルタで遊びながら、もっともっとふるさとみやまえにふれてみませんか。



1組 **1,000円**

貸出しは無料です。

貸出し・販売もしています!

編集後記

◆盆踊り会場で浴衣姿の子どもたちが顔に汗を垂らしながら踊っていた。そんな夏風景にほのぼの感を覚えました。猛暑の夏も終わり、これからの季節は散歩にも最適、秋の陽射しを浴びて区内の近場でまち歩きを楽しみましょう。(青柳和美) ◆昨日、市民館大ホール舞台で「宮前情話」を舞いました。今朝は久々の晴天で湧水広場の草刈り作業です。朝露のなか露草、百日草が咲いていました。いよいよコスモスの季節ですね。平瀬川でお待ちしています。(渡辺寛美) ◆大切なのは、子どもたちの笑顔とつくづく感じます。子どもたちの笑顔と笑い声は、宝物だと感じます。大人たちは、そんなまちづくりをする必要があるのではと感じています。そして、尊敬される大人になりたいとも思っています。(高橋弘幸)

第34回 **宮前区民祭** 10月18日(日) 9:00~15:00
区役所・市民館及びその周辺

今年も会場は、区役所・市民館とその周辺で開催します。市民館大ホールでは式典ならびに団体による華やかな舞台が行われ、屋外ではやきそば・おでんや各団体が作成した作品の販売など、また屋内では各種相談コーナーや啓発・紹介ブースが設置されます。

お問合: 宮前区役所地域振興課 tel 856-3135



※駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用下さい。

お詫びと訂正
宮前の風22号(2015.4発行)にて誤りがありました。ここに訂正すると共にご迷惑をおかけした方々にお詫び申し上げます。
■見開き面右下「田園都市音楽祭実行委員会」事務局長→委員長
■最終面協力店名「居酒屋八徳」→居酒屋



人が好き
緑が好き
まちが好き

宮前の風

<http://www.miyamae-kankou.net>



10月27日(火) 「セレスアモス宮前店」オープン



※梶ヶ谷交差点方面からの右折入場はできません。

住所 川崎市宮前区宮崎2-1-4
営業時間 午前10時~午後6時
定休日 毎週水曜日、年末年始ほか
駐車場 114台
ホームページ <http://www.jaceresa.or.jp/>

「おいしいを届けられる距離がいいね」をキャッチフレーズに大型農産物直売所「セレスアモス宮前店」が10月27日(火)にオープンします。
川崎市内の出荷登録をしている農家が毎日とれたての野菜を直接出荷するので新鮮で安全な野菜をお買い求めいただけます。
別棟には家庭菜園に役立つ農業資材を扱う店舗も併設されます。
イベントなども随時開催する予定なので、ぜひホームページをご覧ください。

宮前の新しい名所ができました!

発行 宮前区観光協会 編集・作成 宮前区観光情報取材記者
事務局 宮前区役所地域振興課 TEL044-856-3135



実りの秋、食欲の秋、区民祭など楽しみいっぱい!

有馬療養温泉旅館

肌しっとりすべすべ美人の湯、家族みんなのおもてなし。記者が取材で通された和室に、野川の小泉さんから寄贈された影向寺の単弁蓮華文燈瓦が祀られてありました。境内出土で奈良時代ものと考えられます。



この瓦がいろんな人の手を渡り、まるで赤い糸で結ばれているかのようにここにたどり着いたのは、影向寺と当館が深い繋がりがあったからです。



むかしむかし...影向石の窪みには常に誠泉が満ちその水を飲んだところ、医薬や医療を尽くすもらちが明かず多年患っていた眼病が治癒...その影向石の水は、当地から運ばれていたという言い伝えがあると伺いました。この湯は、万病に効くと湯治に訪れるリピーターが多いのも何となくわかるような気がします。

敬老入浴のご案内 65歳以上の方に温泉無料開放いたします!!
日時: 10月13日(火) 11:00~17:00



持田真弓さん

ふるさとの生活技術指導士(小松菜の漬物)
パン工房くるみの自販機でも、おなじみですね。自宅前の野菜直売所で小松菜を売っています。色が綺麗で歯ごたえも良く、塩分2~3%の小松菜の漬物の作り方も教えていただけます。美味しいモノを作るのが大好きな真弓さんが作ったくるみ、にんじん、ホーレンソウのパンやレモンシフォンはセレスモスでも売ってます。

岡本清治さん

いつも綺麗にさせていただき、ありがとうございます!
仕事の傍らいつもご近所一帯を清掃しています。“来た人が有馬はきれいな街だねと思っていただけると嬉しい。清掃して街がきれいになったり、自分の健康にも良いし感謝しています。隣近所みんな良い人で、有馬に住んで良かった”と笑顔で話していただきました。



アリーノ前の花壇を丹精しています。
季節ごとの花が咲き、道行く人々が楽しんでます。グリーンロード有馬12名の会員が、アリーノが開設した時から始めて今年で6年目になります。



もと魚屋

マグロの苦手な私(渡辺記者)が、とりこになりました。「タレは秘伝、企業秘密」。
まぐろのつけ丼(800円)、自家製黒にんにく(450円)「大盛りでお願いします」。「はいよ!!」と威勢の良い声。仕事帰りに時々寄らせていただきます。
いつも叱られてばかり、本当に頑固オヤジです。
居酒屋むつき(営業時間16時~23時) 休:月曜日



ランチタイムおすすめのお店

ソースは自家製ブランド。ラードは一切使わず、上質のサラダオイルで揚げてお客さまに好評。他にもパスタ、ピザ、刺身などありメニューは豊富。
とんかつ富士(11時30分~14時・17時~22時)
休:木曜日



鈴木七五郎さん

有馬で生まれ育って今年91歳
長善寺近くの畑で、野菜を作っています。大根、ネギ、白菜、キャベツなど直売所は、ありませんが、通りすがりに声をかけると売ってくれます。
ユーモアがあり笑顔いっぱい!
元気いっぱい!



おめでとうございます!
第35回 高円宮賜杯全国大会出場

有馬フレンズ少年野球チーム(川崎市宮前区少年野球連盟所属・代表 柳澤秀孝)は、昭和55年創部以来199人の選手を育て、数々の大会で好成績を収めてきました。現在は21人の選手が所属しています。大城 琉里(おおしろ るい)主将は、「全国大会でベスト16になれたことを誇りに思い、これからも最高の仲間と大好きな野球を続けたいです」と語っています。

ブログ紹介
少年野球「晴耕雨読」
<http://t-tessey9694.blogspot.com> をご覧ください。



今回は青柳、渡辺のラブラブ?カップルで散歩しました。
「あの人は偉いよ、ぜひ宮前の風に載せて」「息子さんはもうお父さんを越してるね」「あそこの店、おいしいよ」
そして有馬フレンズは有馬の希望の星、今回載った人みんな推薦してくれたのは有馬の人達です。

